



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月2日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭

TEL 03-3457-1400

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,600	16.9	741	41.9	737	39.9	552	40.7
2020年3月期第2四半期	12,751	5.9	1,276	2.6	1,225	13.0	930	13.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 550百万円 (42.3%) 2020年3月期第2四半期 386百万円 (73.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	39.30	
2020年3月期第2四半期	66.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	36,325	26,064	71.8	1,855.43
2020年3月期	35,044	25,695	73.3	1,829.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 26,064百万円 2020年3月期 25,695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		13.00	25.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	11.6	1,850	20.3	1,850	17.0	950	42.8	67.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	17,627,800 株	2020年3月期	17,627,800 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,580,354 株	2020年3月期	3,580,310 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	14,047,458 株	2020年3月期2Q	14,047,490 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、11月18日(水)に四半期決算補足説明資料を開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にありましたが、個人消費や輸出等持ち直しの動きがみられました。

海外経済は、同感染症の影響により依然として厳しい状況にありますが、段階的な経済活動の再開により、アジア、米国、欧州において持ち直しの動きがみられました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は回復基調にあり、また車載市場は生産の再開等により回復が見られました。産業機器市場は引き続き弱い動きとなりました。

このような環境の下、売上高は106億円(前年同期比16.9%減)となりました。売上高が減少したことにより、営業利益は7億41百万円(同41.9%減)となり、経常利益は7億37百万円(同39.9%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は5億52百万円(同40.7%減)となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

(電線・加工品)

車載用ケーブル、エネルギー産業関連ケーブルは、新型コロナウイルス感染拡大の影響から回復基調に転じましたが、前年同期比では売上げが減少となり、産業機器用ケーブルの売上げが低調に推移したことから、売上高は85億72百万円(前年同期比17.4%減)となりました。売上高の減少等により、セグメント利益は6億95百万円(同38.1%減)となりました。

(電子・医療部品)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、フィリピン拠点において第1四半期に感染防止策により稼働制限を受けたこと等から、診断用及び治療用の医療用特殊チューブの売上が減少しました。放送局の設備投資が一巡し4K/8K放送に対応した放送機器の売上也減少したことにより、売上高は19億52百万円(前年同期比14.9%減)となりました。売上の減少等によりセグメント利益は3億62百万円(同28.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ12億80百万円増加し、363億25百万円となりました。主な増加は、有形固定資産その他(純額)の14億7百万円(主に新工場の建設仮勘定等)であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ9億12百万円増加し、102億61百万円となりました。主な増加は、流動負債その他2億51百万円、長期借入金1億96百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億68百万円増加し、260億64百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億52百万円、利益剰余金の配当1億82百万円でありま

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により予断を許さない状況にありますが、現時点では各国の経済活動の再開が段階的に進められるなかで、持ち直しの動きが続くことが期待され、当社の関連する各市場においても回復の傾向が見込まれます。

このような事業環境のなか当社グループは、中長期的な成長投資を極力確保しつつ、受注・売上の確保はもとより、諸費用の抑制など、徹底した経営効率化により業績向上に努めてまいります。

連結業績につきましては、2020年7月31日公表の業績予想から変更はありません。

なお、本業績見通しにおける外国為替レートは、1米ドル=108円を前提としております。

今後新型コロナウイルス感染症が世界的に再拡大し、当社の需要や操業に影響を及ぼす恐れがありますが、その影響については上記業績予想には織り込んでおりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,437	9,118
受取手形及び売掛金	6,609	6,787
有価証券	—	100
商品及び製品	1,626	1,711
仕掛品	582	512
原材料及び貯蔵品	2,017	2,061
その他	683	569
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	20,953	20,856
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,088	3,008
機械装置及び運搬具(純額)	3,822	3,685
土地	2,544	2,542
その他(純額)	1,834	3,241
有形固定資産合計	11,289	12,479
無形固定資産	834	847
投資その他の資産	1,967	2,141
固定資産合計	14,091	15,468
資産合計	35,044	36,325

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,734	1,891
短期借入金	1,652	1,727
未払法人税等	127	225
賞与引当金	28	199
災害損失引当金	63	—
その他	1,000	1,251
流動負債合計	4,607	5,294
固定負債		
長期借入金	2,531	2,727
退職給付に係る負債	1,994	2,008
役員退職慰労引当金	42	44
その他	173	185
固定負債合計	4,741	4,966
負債合計	9,349	10,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	24,191	24,561
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	24,866	25,235
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	399
繰延ヘッジ損益	15	—
為替換算調整勘定	489	413
退職給付に係る調整累計額	18	15
その他の包括利益累計額合計	829	828
純資産合計	25,695	26,064
負債純資産合計	35,044	36,325

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,751	10,600
売上原価	9,407	7,969
売上総利益	3,344	2,630
販売費及び一般管理費	2,067	1,888
営業利益	1,276	741
営業外収益		
受取利息	17	21
受取配当金	12	12
助成金収入	—	20
その他	26	22
営業外収益合計	56	77
営業外費用		
支払利息	11	7
為替差損	66	47
創立費	15	—
その他	14	26
営業外費用合計	107	82
経常利益	1,225	737
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
保険解約損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,226	737
法人税、住民税及び事業税	339	222
法人税等調整額	△43	△37
法人税等合計	296	185
四半期純利益	930	552
親会社株主に帰属する四半期純利益	930	552

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	930	552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65	94
繰延ヘッジ損益	—	△15
為替換算調整勘定	△606	△75
退職給付に係る調整額	△2	△3
その他の包括利益合計	△543	△1
四半期包括利益	386	550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386	550
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、福泰克（惠州）電子有限公司は新たに設立したため、連結の範囲に含めておりません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,381	2,293	12,675	76	12,751	—	12,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	9	30	—	30	△30	—
計	10,403	2,302	12,706	76	12,782	△30	12,751
セグメント利益	1,123	505	1,629	50	1,679	△402	1,276

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4億2百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3億76百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,572	1,952	10,524	75	10,600	—	10,600
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	5	20	—	20	△20	—
計	8,587	1,957	10,544	75	10,620	△20	10,600
セグメント利益	695	362	1,058	50	1,109	△367	741

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△3億67百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3億51百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。